

市内の主な東日本大震災追悼行事

時 間	行 事	会 場	問い合わせ
10:00 ~ 17:00	釜石祈りのパーク市民献花 内容：献花（献花用のお花は会場に準備しています）	釜石祈りのパーク	市文化振興課 ☎ 27-7567
11:30 ~ 12:00	東日本大震災殉職消防団員顕彰碑献花式 内容：黙とう、挨拶（市長・団長）、献花 他	鈴子広場	市消防課 消防団係 ☎ 22-2525
13:30 ~ 14:00	東日本大震災身元不明者供養 内容：黙とう、焼香 ※焼香の間、釜石仏教会による読経	東日本大震災物故者納骨堂 (大平墓地公園内)	市地域福祉課 ☎ 22-0177
14:45 ~ 15:15	東日本大震災犠牲者追悼式 内容：黙とう、式辞、追悼のことば、献唱、献花	釜石祈りのパーク	市文化振興課 ☎ 27-7567
14:46 ~ 19:00	根浜海岸「祈りの空間」 内容：追悼の風船、花火「白菊」打ち上げ	根浜海岸・宝来館周辺	3.11祈りと絆「白菊」実行委員会 ☎ 28-2526 (宝来館 廣田)
17:00 ~ 18:00	かまいし復興の祈り 内容：復興の鐘の打鐘	釜石駅前広場内	かまいし復興の祈り実行委員会 ☎ 090-5184-6343 (八幡)
17:00 ~ 19:00	祈りの竹とうろうの点灯 内容：市民が作った竹とうろうの点灯 なお、竹とうろうは 3月30日までの土・日曜日、祝日(17時~19時)にも点灯しています。	根浜キャンプ場 避難階段	根浜シーサイド ☎ 27-5455
17:30 ~ 20:00	竹灯籠供養 内容：竹灯籠を点灯し、供養を行います	青葉通り緑地 (釜石地区生活応援センター付近)	釜石仏教会 ☎ 22-1166 (仙寿院)

一人の芝居とドラマリーディング あの3月11日を忘れない

釜石にゆかりのある作家、沢村鐵、照井翠、中川大介の作品による集い。

演者：内沢雅彦（劇団黒テント）、小笠原景子（劇団もしょこむ）、森一欽（釜石市職員）
森美恵（釜石高校）、川端利湖（釜石中学校）

3月8日(土)

- 昼の部** 場所：喫茶かりや(大町3-10-3) 料金：1,000円(ドリンク別)
14時 開場13時30分 「もう一人の私へ」
17時 開場16時30分 「自然とのかかわりを問い合わせる」
- 夜の部** 場所：タウンホール(大町3-9-1 2階) 料金：1,000円(ドリンク別)
19時30分 開場19時 「釜石の風」

3月9日(日)

- 昼の部** 場所：喫茶かりや(大町3-10-3) 料金：1,000円(ドリンク別)
13時30分 開場13時 「自然とのかかわりを問い合わせる」
16時 開場15時30分 「釜石の風」
- 夜の部** 場所：タウンホール(大町3-9-1 2階) 料金：1,000円(ドリンク別)
19時30分 開場19時 「もう一人の私へ」

問い合わせ ☎ uchyaji55@ymobile.ne.jp 内沢

申し込みは
こちら


3月11日は 「東日本大震災津波を語り継ぐ日」です

震災により亡くなった多くの尊い命に追悼の意を表し、震災の教訓を伝承するとともに、一人ひとりの大切な人に想いを寄せ、ふるさと岩手を築いていくことを誓うものとして、県の条例で制定されています。

釜石市防災市民憲章 命を守る

釜石市は、2011年3月11日に発生した東日本大震災の大津波により、千人を超える尊い命を喪った。その悲しみが、癒えることは決してない。

しかし、古来より、先人たちが、度重なる災害や戦災をたくましく乗り越えてきたように、今、私たちは、ふるさと復興への途を歩み続けている。
自然は恵みをもたらし、ときには奪う。

海、山川と共に生き、その豊かさを享受してきたこの地で安全に暮らし続けていくためには、また起こるであろうあらゆる災害に対し、多くの教訓を生かしていかなければならない。
未来の命を守るために、私たちは、後世に継承する市民総意の誓いをここに掲げる。

備える

災害は ときと場所を選ばない
避難訓練が 命を守る

逃げる

何度でも ひとりでも
安全な場所に いちはやく
その勇気は ほかの命も救う

戻らない

一度逃げたら 戻らない 戻せない
その決断が 命をつなぐ

語り継ぐ

子どもたちに 自然と共に在るすべての人に
災害から学んだ生き抜く知恵を 語り継ぐ

私たちは生きる。

かけがえのないふるさと釜石に、共に生きる。

3月11日14時46分 黙とうをささげましょう

市は、地震発生時刻の3月11日14時46分に防災行政無線でサイレンを鳴らします。
震災で犠牲となられた方々のご冥福を祈り、黙とうをささげましょう。